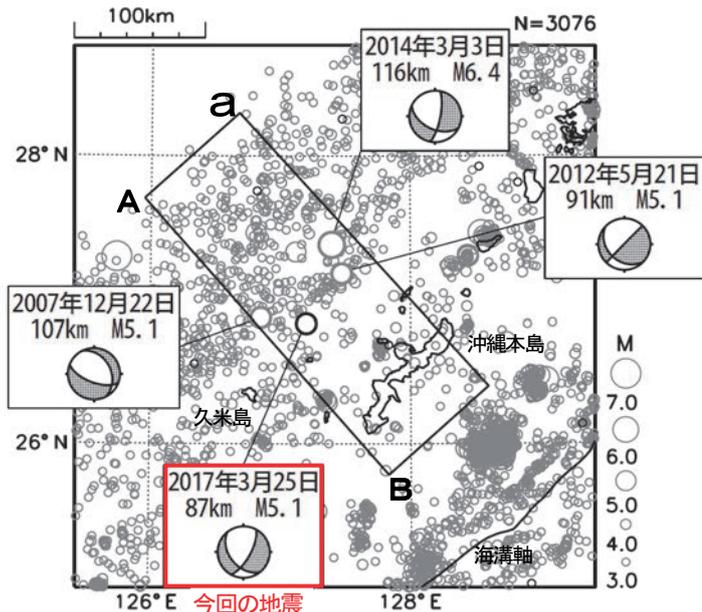


3月25日 沖縄本島近海の地震

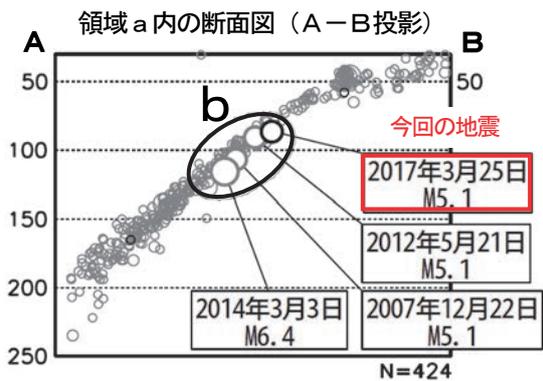
震央分布図

(2000年7月1日～2017年3月31日、
深さ30～250km、 $M \geq 3.0$)
2017年3月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構はCMT解

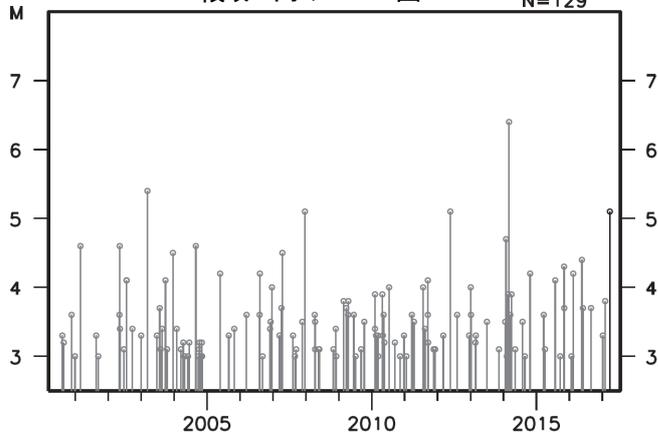


2017年3月25日01時43分に沖縄本島近海（那覇市の北西約90km）の深さ87kmで $M 5.1$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ型である。

2000年7月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、2014年3月3日に $M 6.4$ の地震（最大震度4）が発生するなど、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。



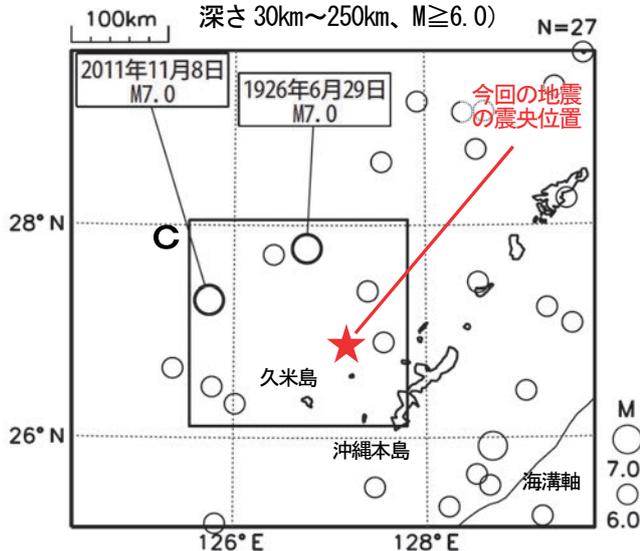
領域b内のM-T図



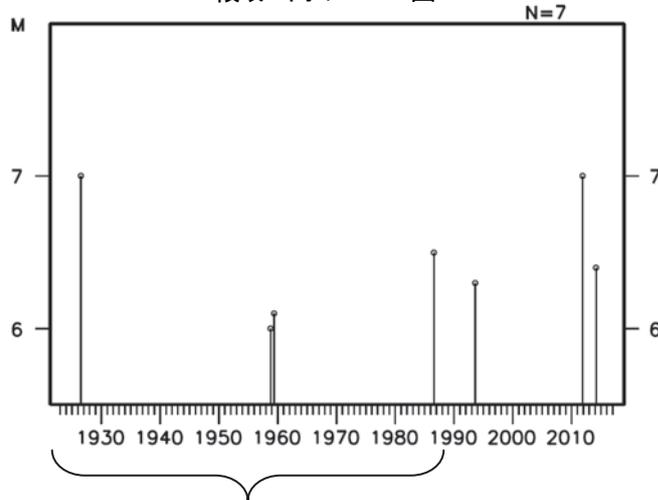
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1926年6月29日に $M 7.0$ の地震（最大震度4）、2011年11月8日に $M 7.0$ の地震（最大震度4）が発生している。

震央分布図

(1923年1月1日～2017年3月31日、
深さ30km～250km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)